



2019年度 個人投資家さま向け 会社説明会

いつも、いつでも、いつまでも。
福井銀行



2019年7月3日



目次

1. 当行の概要
2. 当行の業績
3. 経営計画・取組経過・成果
 - (1) 人づくり革命
 - (2) 選択と集中
 - (3) コンサルティング機能の強化
 - (4) お客さまをふやす 働く場所、働く人をふやす
4. SDGs・ESGへの取組み
5. 株主さまへの還元

1. 当行の概要

2. 当行の業績

3. 経営計画・取組経過

4. SDGs・ESGへの取組み

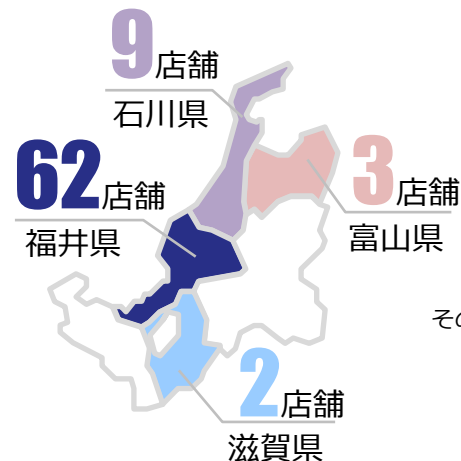
5. 株主さまへの還元

1. 当行の概要

会社概要（2019年3月末）

名称	株式会社福井銀行
証券コード	8362（東証一部）
本店所在地	福井県福井市順化1丁目1番1号
設立	明治32年12月19日
総資産	2兆7,941億円
貸出金	1兆6,723億円
預金 （除く譲渡性預金）	2兆3,174億円
発行済 株式総数	24,144千株
グループ会社	(株)福井キャピタル&コンサルティング (株)福銀リース (株)福井カード 福井ネット(株) 福銀ビジネスサービス(株) 福井信用保証サービス(株)

店舗ネットワーク

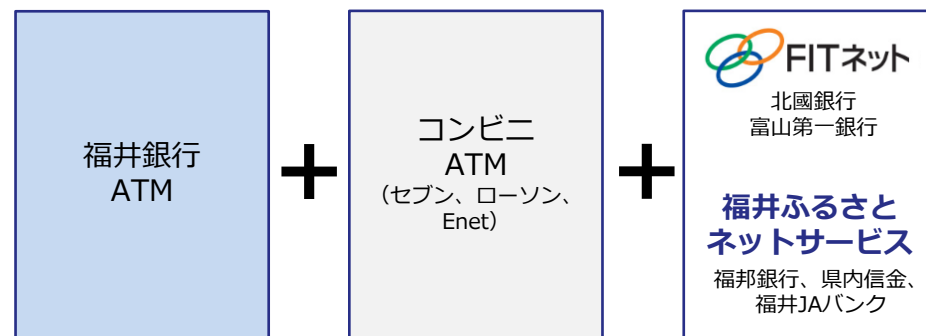


その他都府県店舗：京都、東京、大阪、愛知

合計 **80** 店舗

（店舗内店舗 **15** 店舗、バーチャル店舗等含めて **98** 店舗）

ATMネットワーク



1. 当行の概要

3つの理念

企業理念

**地域産業の育成・発展と
地域に暮らす人々の豊かな生活の実現**

経営理念

トライアングル・バランスの実現

福井銀行グループは豊かな地域社会実現のために「お客さま（地域）のご満足」「株主の方々（投資家のみなさま）のご満足」「職員の満足（働きがい）」をバランスよく高める経営を実現します

行動理念

「誠実」×「情熱」×「行動」

「誠実」相手を大切に思い、「情熱」強い信念を持ち最後まで諦めず、「行動」実際の働きで示します



1. 当行の概要

2. 当行の業績

3. 経営計画・取組経過

4. SDGs・ESGへの取組み

5. 株主さまへの還元

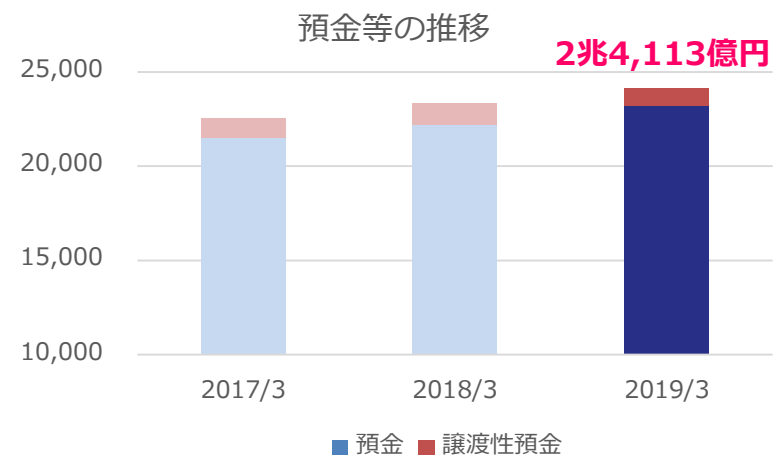
2. 当行の業績

預金等残高・預り資産残高

(1) 預金等

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
預金等	23,338	24,113	775
うち 預金	22,193	23,174	980
うち 譲渡性預金	1,144	938	△205

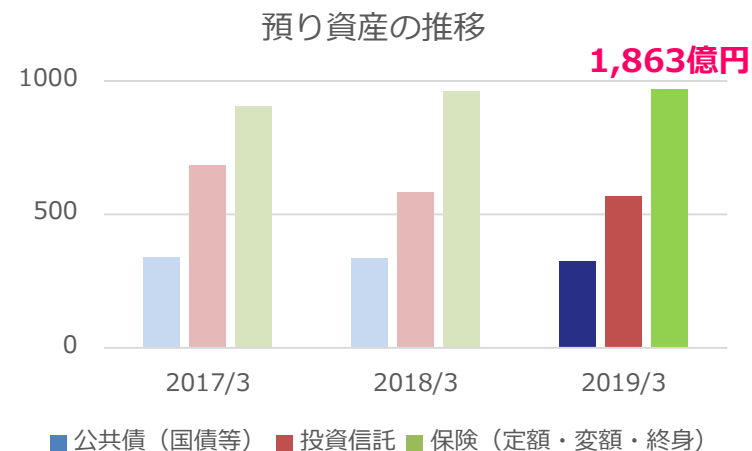
(億円)



(2) 預り資産

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
公共債 (国債等)	335	325	△10
投資信託	583	570	△13
保険 (定額・変額・終身)	962	968	6

(億円)



2. 当行の業績

貸出金 ～セグメント別残高～

(1) 貸出金残高

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減 (億円)
貸出金	16,288	16,723	435
うち 住宅ローン	4,760	4,918	157
うち その他のローン	266	283	17

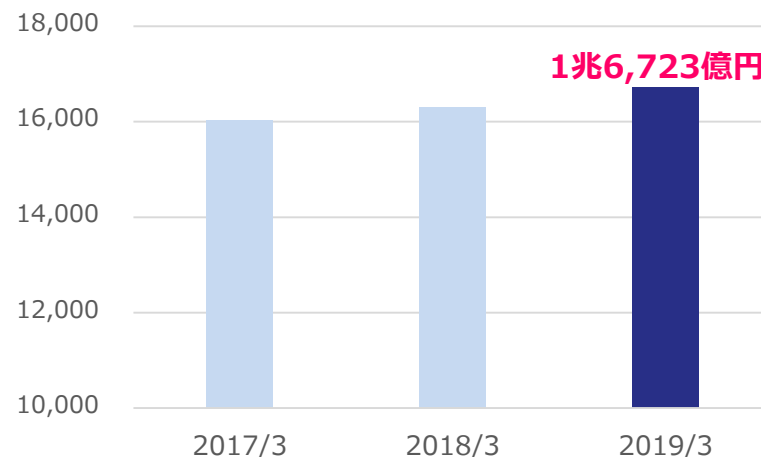
(2) 地域別内訳

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減 (億円)
福井県	10,076	10,249	173
石川県	1,544	1,611	67
富山県	799	793	△6
その他	3,868	4,070	202
合計	16,288	16,723	435

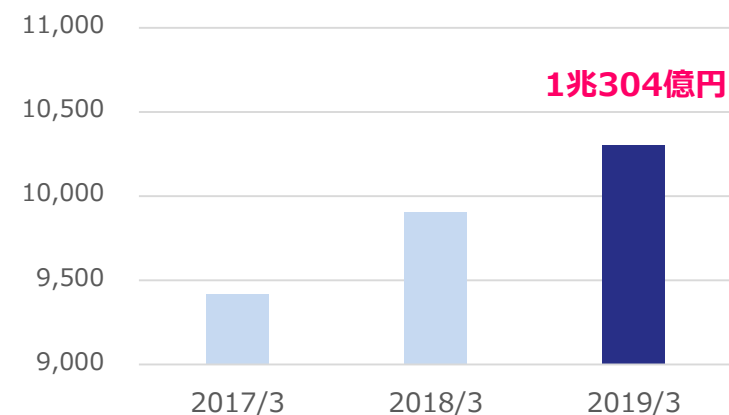
(3) 中小企業等向け貸出金

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
残高 (億円)	9,907	10,304	396

貸出金の推移



中小企業等向け貸出金の推移



2. 当行の業績

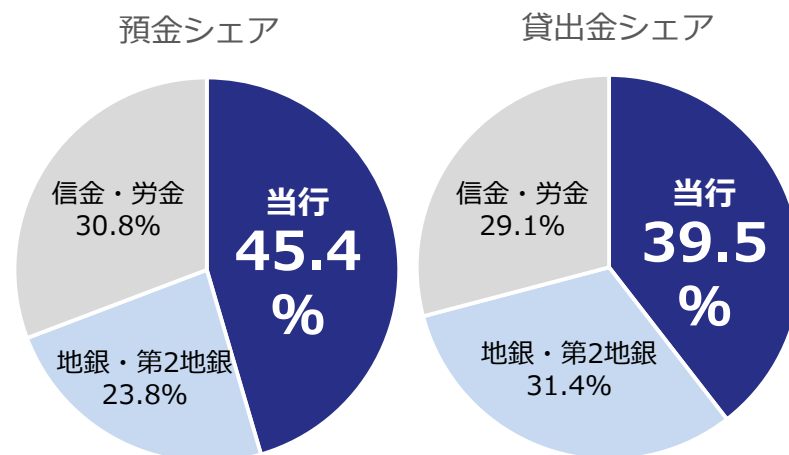
預金・貸出金シェア

(1) 福井県内の預金シェア

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
当行	44.4	45.4	1.0
地銀・第2地銀	24.1	23.8	△0.3
信金・労金	31.5	30.8	△0.7

(2) 福井県内の貸出金シェア

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
当行	39.3	39.5	0.2
地銀・第2地銀	30.3	31.4	1.1
信金・労金	30.4	29.1	△1.3



不良債権

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
残高 (億円)	276	256	△20
比率 (%)	1.68	1.51	△0.17

2. 当行の業績

2019年3月期 決算の概要（総括）

(1) 損益の概要

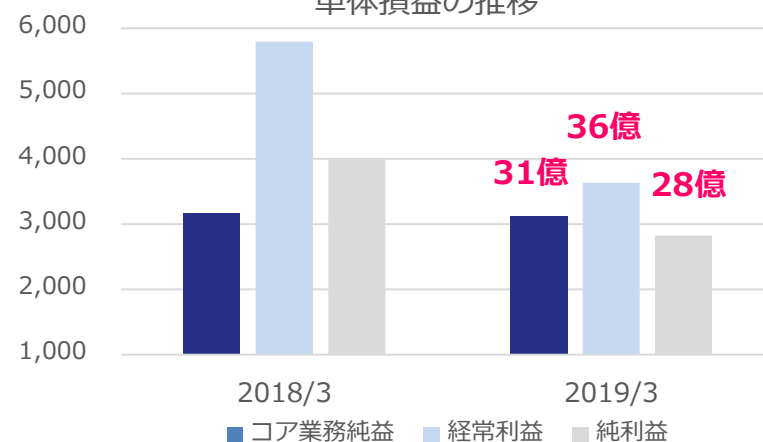
【単体】

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減 (百万円)
経常収益	36,483	33,076	△3,406
コア業務純益	3,173	3,122	△50
経常利益	5,792	3,630	△2,161
当期純利益	3,988	2,824	△1,163

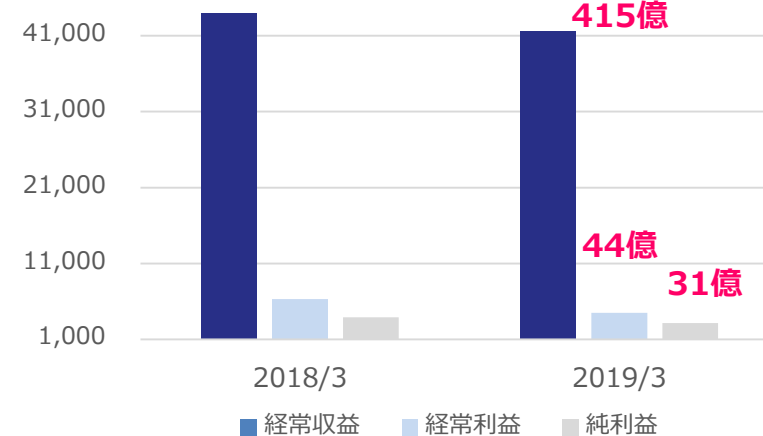
【連結】

	2018年 3月末	2019年 3月末	増減 (百万円)
経常収益	43,982	41,599	△2,382
経常利益	6,327	4,490	△1,836
親会社株主に帰属する当期純利益	3,927	3,158	△769

単体損益の推移



連結損益の推移





1. 当行の概要

2. 当行の業績

3. 経営計画・取組経過

4. SDGs・ESGへの取組み

5. 株主さまへの還元

3. 中期経営計画の概要

中期経営計画 「企業理念」の実現に向けて（第1章）

より早く、
より深く、
より広く

お客さまの
成長の機会と
地域未来の
チャンスに成果に

戦略と業務の
「選択と集中」
「人づくり革命」

変える、
変われる、
変えられる

地域産業の育成・発展と
地域に暮らす人々の豊かな生活の実現

3. 中期経営計画の概要

「企業理念」の実現 に向けて（第1章）

お客さまをふやす

働く場所、働く人をふやす



コンサルティング機能の強化



選択と集中



人づくり革命

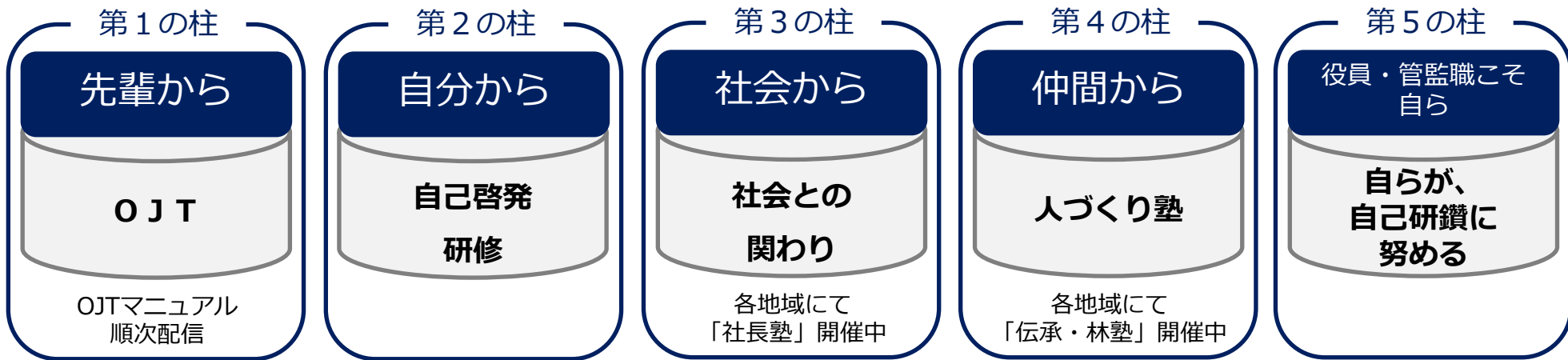


4
つの
テーマ

3. 取組経過・成果 (1) 人づくり革命



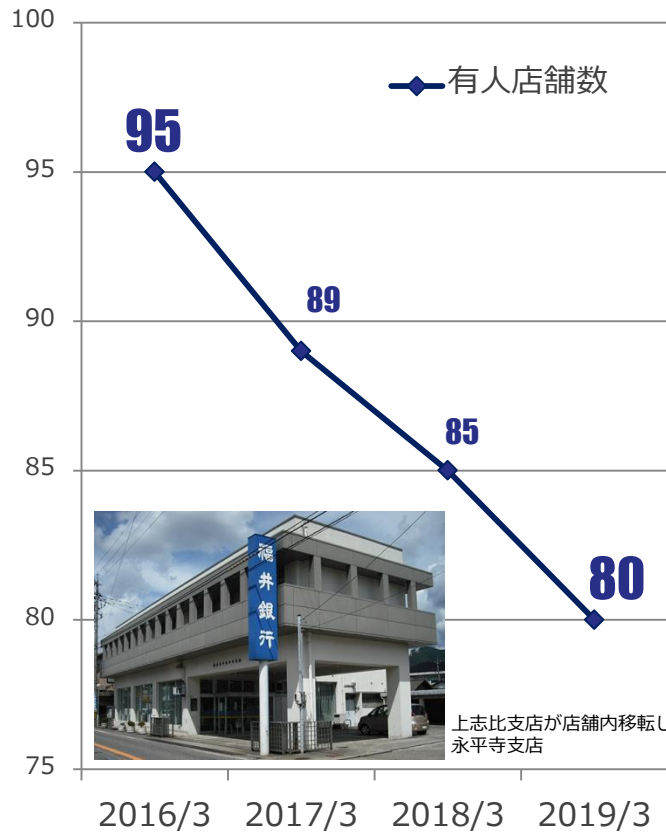
5つの柱



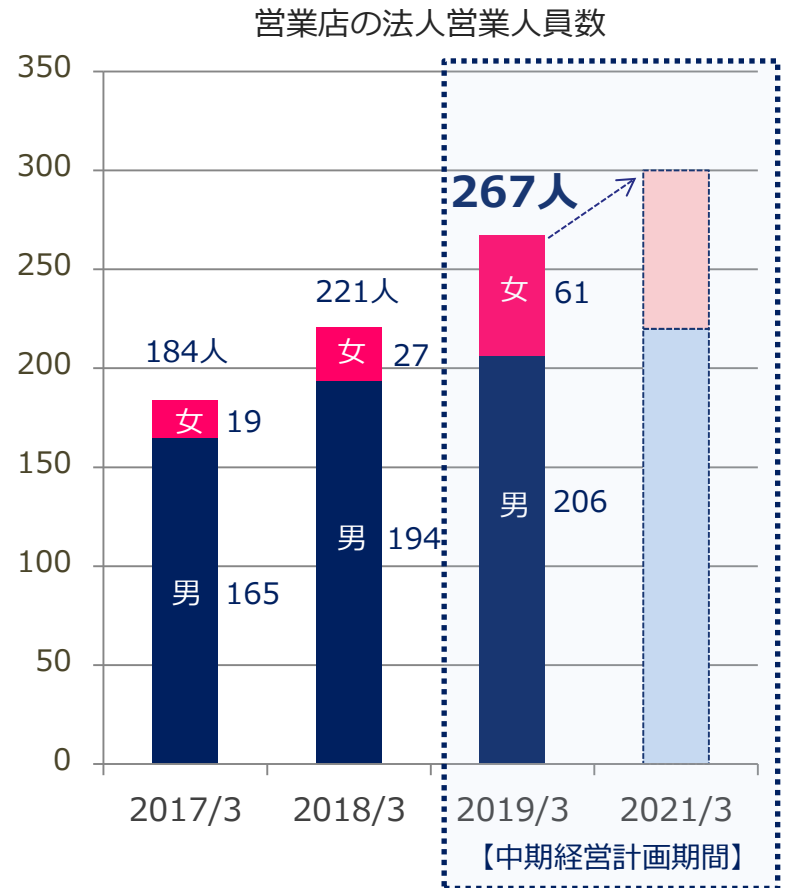
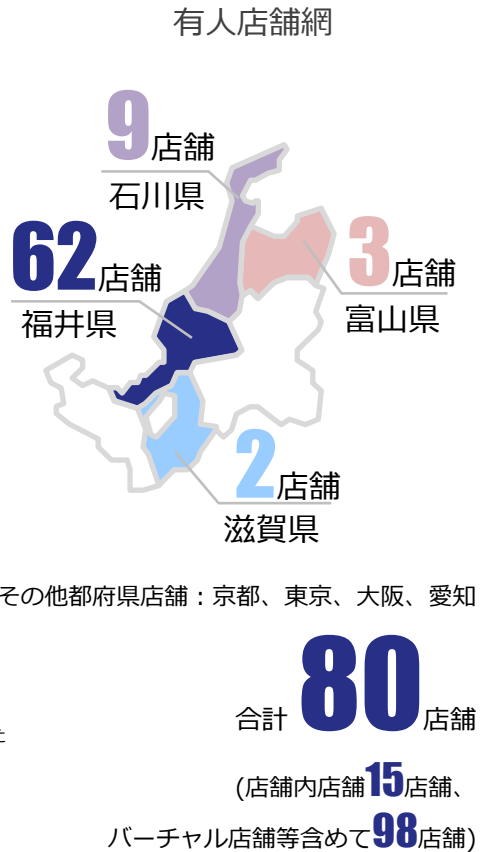
人づくり塾 (伝承・林塾)



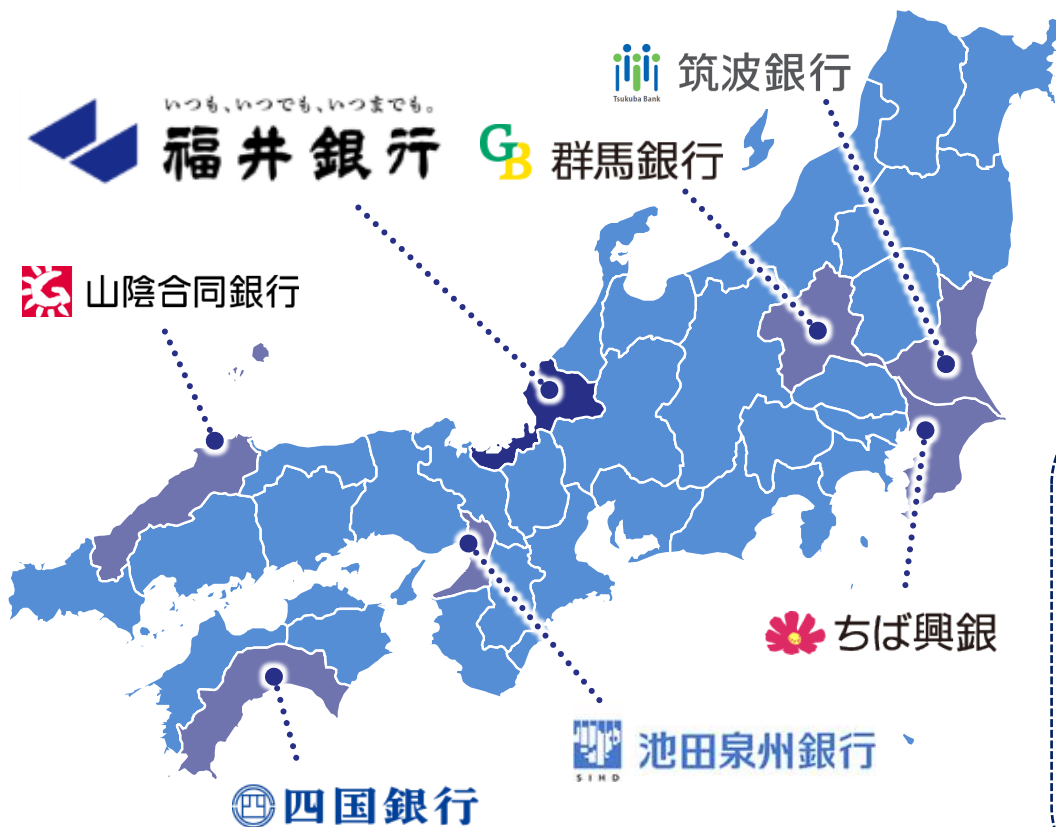
3. 取組経過・成果 (2) 選択と集中



上志比支店が店舗内移転した永平寺支店



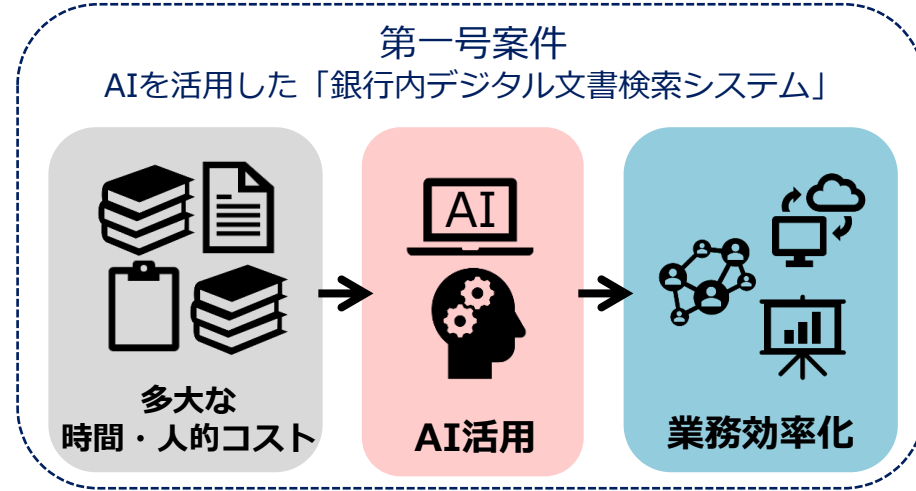
3. 取組経過・成果 (2) 選択と集中



フィンテックでは初めての
地銀の広域連携
7行が**共同出資**

連携協定 2018年6月25日設立

フィンクロス・デジタル

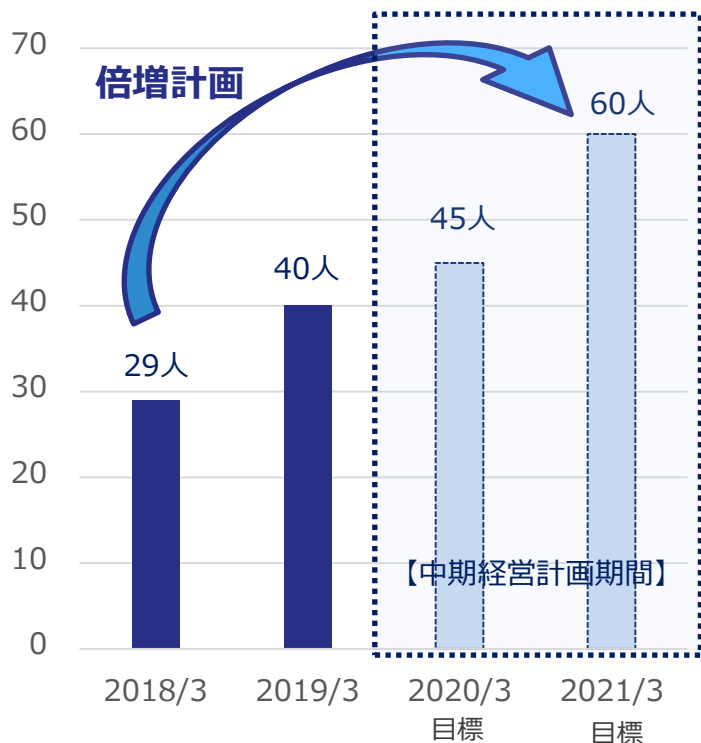


3. 取組経過・成果

(3) コンサルティング機能の強化



コンサルティング人員数



コンサルティングサービス

経営改善支援	経営改善計画の策定支援、資金繰り改善など経営環境に応じた融資対応を実施
事業承継・M&A支援	有償コンサルティング業務の取扱を開始し、コンサルティング契約・アドバイザー契約を受託
医療介護	経営課題に対して、営業店と本部専担者が連携、外部専門家を活用しながら解決に向け対応
法人保険	保障を活用した経営課題解決を実現
相続・資産運用	信託・保険・仕組債を活用した課題解決を実現

海外ビジネスセミナー

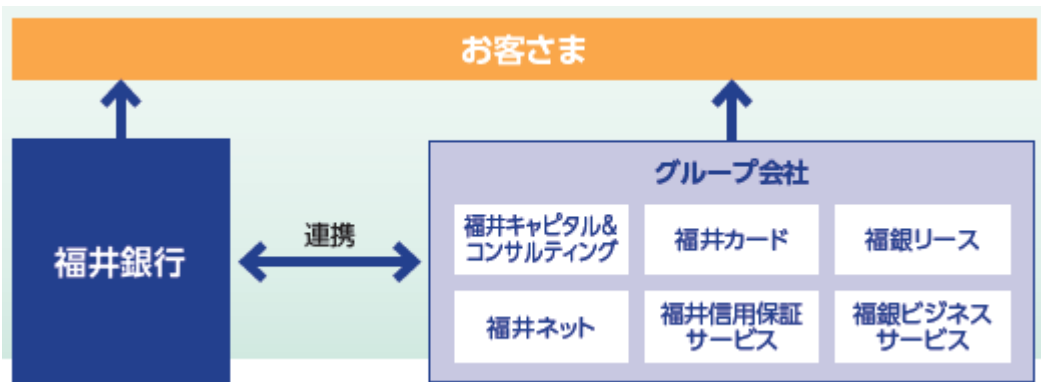


ふくぎんプラザ鯖江



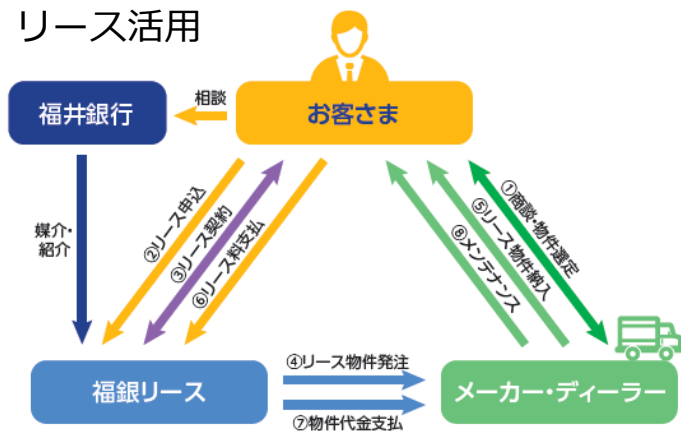
3. 取組経過・成果 (3) コンサルティング機能の強化

グループ一体となったコンサルティング体制



グループ連携によるサポート (一例)

(1) リース活用



(2) 人材発掘・育成



3. 取組経過・成果 (4) 働く場所、働く人をふやす



地方公共団体との協定締結

時期	地方公共団体
2015年度	越前市、福井市、勝山市、大野市、小浜市、敦賀市、美浜町
2016年度	永平寺町、坂井市、高浜町
2017年度	あわら市、越前町、鯖江市、南越前町



小浜市：観光活性化への取組み

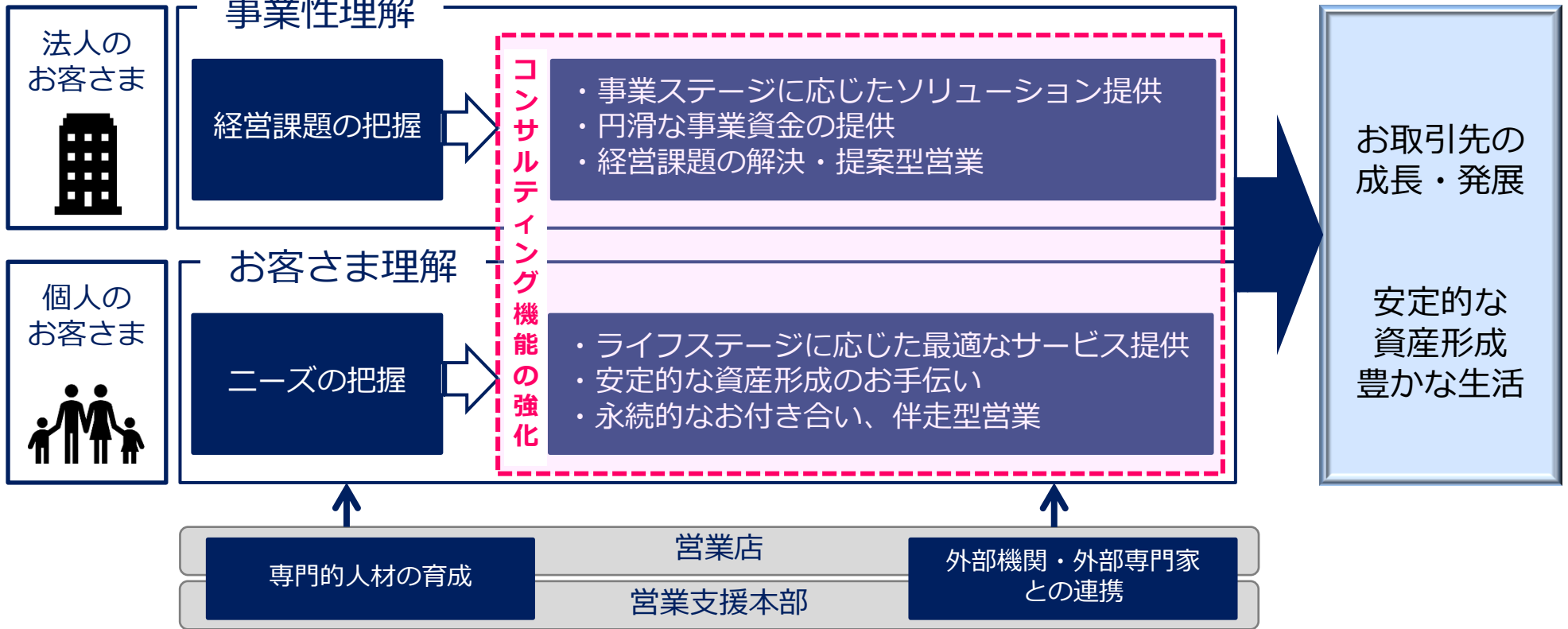
小浜市最大の観光施設「若狭フィッシャーマンズウォーフ」を運営する若狭湾観光株式会社さまに対し、REVIC（株式会社地域経済活性化支援機構）と共同出資する「ふくい観光活性化ファンド」からの投融資を実行しました。資金の活用として、当施設の一部改装とカフェ機能新設が行われることに加え、当行グループの株式会社福井キャピタル&コンサルティング、REVIC、当行の3社による経営コンサルティングを継続させることにより、当施設の「海の駅」機能としての更なる魅力向上を目指しています。この取組みは、小浜市が目指す「海の駅」「まちの駅」「道の駅」3駅連携を深める効果をもたらし、ひいては小浜・若狭地域の観光活性化に繋がるものと考えています。



3. 取組経過・成果 (4) お客さまをふやす



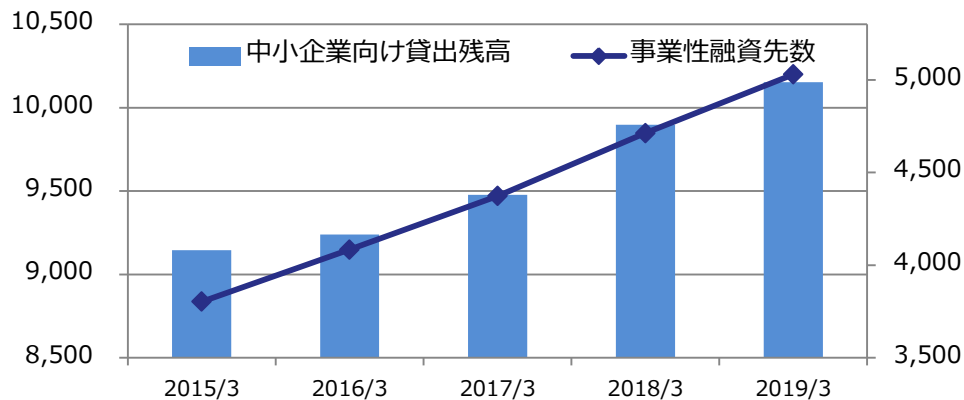
当行が目指す営業態勢



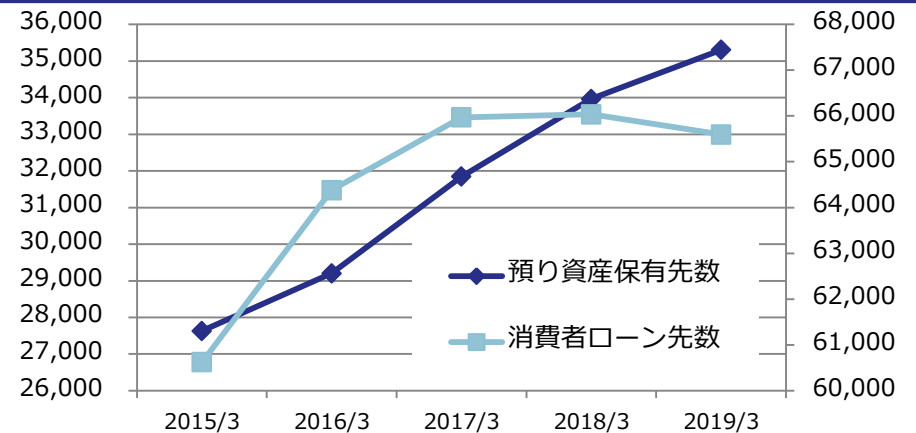
3. 取組経過・成果 (4) お客さまをふやす



2019年3月期 決算の概要 (総括)



預り資産保有先数、消費者ローン先数



	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	年間増減	2015/3との比較	2021/3目標
事業性融資先数	8,837先	9,149先	9,470先	9,848先	10,200先	+352先	+1,363先	10,500先
中小企業向け貸出残高	4,080億円	4,165億円	4,379億円	4,758億円	4,988億円	+230億円	+908億円	5,300億円
預り資産保有先数 (投信、公共債、仕組債、外貨預金)	27,629先	29,202先	31,848先	33,965先	35,304先	+1,339先	+7,675先	40,000先
消費者ローン先数	60,624先	64,378先	65,971先	66,037先	65,597先	▲440先	+4,973先	70,000先

3. 持続的な成長・発展に向けて

2020年3月期 業績予想

(百万円)

【単体】	(ご参考) 2019年3月末	予想 2020年3月末	【連結】	(ご参考) 2019年3月末	予想 2020年3月末
経常収益	33,076	30,700	経常収益	41,599	39,200
コア業務純益	3,122	3,400	経常利益	4,490	4,000
経常利益	3,630	3,200	親会社株主に帰属する当期純利益	3,158	2,400
当期純利益	2,824	2,100			

中期経営計画 期間

4つのテーマ

- お客さまをふやす ⇒ 将来の収益基盤
- コンサルティング機能の強化 ⇒ 課題解決による収益増強
- 選択と集中 ⇒ 生産性向上、コスト削減
- 人づくり革命 ⇒ 営業力強化、次代を担う人財育成

持続的な成長・発展



1. 当行の概要

2. 当行の業績

3. 経営計画・取組経過

4. SDGs・ESGへの取組み

5. 株主さまへの還元



4. SDGsへの取り組み

銀行として…福井銀行グループSDGs宣言



福井銀行グループは、企業理念である「地域産業の育成・発展と、地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）を企業行動（経営計画）につなげ、地域金融機関として地域社会の課題解決と成長を支援していくことで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2018年12月19日
頭取 林 正博



【重点推進項目】

- 8 働きがいも経済成長も** 地域に暮らす人々の豊かな生活（働きがいも経済成長も）
多様な人材が働きがいをもって働ける職場づくりを行ってまいります。また、お客さまや地域とこれまで以上に深い対話を重ねながら、お客さまや地域の課題解決とさらなる成長、資産形成のお手伝いにも努めてまいります。
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう** 地域産業の育成・発展（産業と技術革新の基盤をつくろう）
企業のライフステージに応じた高度なコンサルティング機能の発揮により、地域における創業や事業拡大を支援し、地域産業の育成・発展に努めてまいります。
- 11 持続可能な社会の実現（住み続けられるまちづくりを）** 持続可能な社会の実現（住み続けられるまちづくりを）
まちづくりへの積極的な参画と、事業承継・再生支援を通じて、地域の働く場所と働く人をふやし、地域の発展に努めてまいります。
- 16 平和と公正をすべての人に** 幸せの追求（平和と公正をすべての人に）
職員のみならず、地域の方が、平和に安心して生活し続けていけるための支援を行ってまいります。

※福井銀行グループではSDGs全ての項目に取り組むとともに、「企業理念」に特に親和性の高い4つの目標を重点推進項目といたします。

職員一人ひとりとして…一人ひとりのSDGs宣言



部下や後輩に、自分の学んだ事（経験・知見）を積極的に発信する。小さな気づきを日々の業務に取り入れる。



自分が従事している仕事の意義を考え、福銀ブランドの一翼であることを自覚し、会社と仕事に誇りをもって取り組む。



ブランド戦略チーム 企画役

福銀太郎

一人ひとりのSDGs宣言



株式会社
福井銀行 経営企画グループ

〒910-0023 福井市順化1丁目3番3号
TEL: 0776-25-3004 FAX: 0776-24-1213
E-mail: fbk00101@fukuibank.jp

いつも、いつでも、いつまでも。

地域と共に…北陸財務局福井財務事務所とセミナーの実施



4. ESGへの取り組み



～ 環境 ～
Environment

■「ふくぎんの森」づくり活動の実施

2013年より敦賀市野坂山にて、役職員による森林整備活動を実施。これまでに「もみじ（イロハモミジ）」を計310本植樹し、累計375名が参加いたしました。



■通帳レス「ふくぎんweb口座」の取扱い

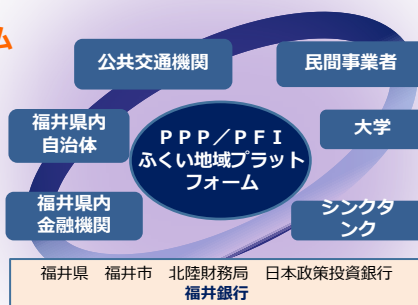
2018年10月より、ペーパーレスで環境に優しいweb口座を取り扱い開始いたしました。



～ 社会 ～
Social

■ふくい地域プラットフォーム

財務省北陸財務局、日本政策投資銀行と共に、官民連携による地域活性化について考えるプラットフォームを開催。



2019年5月には、国が支援する事業（協定プラットフォーム）に選定されました。

■地域行事・ボランティアへの積極的な参加



～ ガバナンス ～
Governance

■多様な社外取締役の知見を活用



内上 和博

弁護士



南保 勝

公立大学法人
福井県立大学
教授



三屋 裕子

株式会社
SORA
代表取締役

■社外取締役の充実による監督機能強化

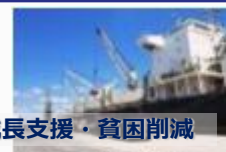
社外取締役比率 3名/9名

33.3%

JICA債の購入



2019年6月に、JICA債を5億円購入しました。
JICA債に投資された資金は、開発途上国の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。



4. 地域振興の取組み

観光活性化プロジェクト「ふくジェヌ」



ヒロちゃんが行く! ふくい食巡り



1. 当行の概要
2. 当行の業績
3. 経営計画・取組経過
4. SDGs・ESGへの取組み
- 5. 株主さまへの還元**

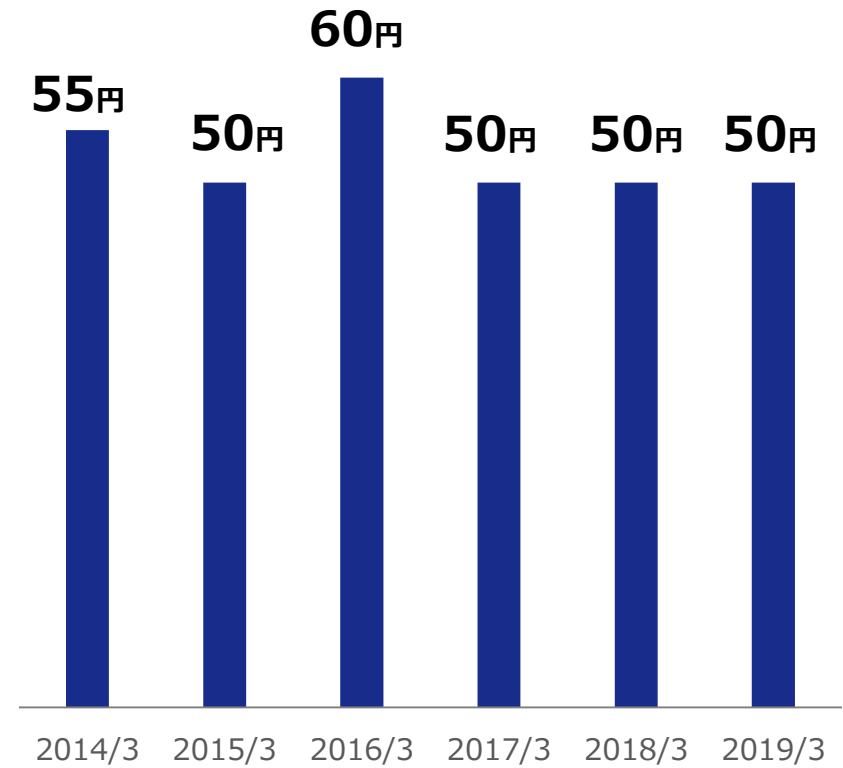
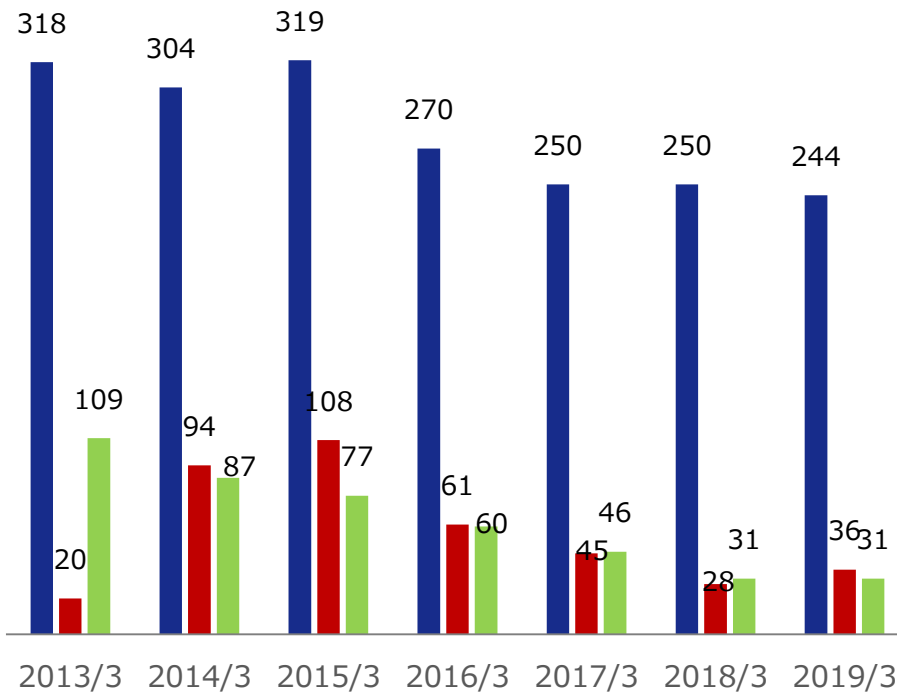


5. 業績推移・配当実績

業務粗利益・業務純益・コア業務純益【単体】

1株当たりの配当額

■ 業務粗利益 ■ 業務純益 ■ コア業務純益 (億円)



※2017年10月1日付で行った10株につき1株の割合で実施した株式併合の影響を考慮して遡及しております。

5. 株主さま優待制度

毎年1回、3月31日時点で当行株式を300株以上保有される株主さまを対象に、株主優待制度がございます。保有株式数に応じて、「地元福井県の特産品」または「社会貢献活動に対する寄付」いずれかの優待品をご選択いただけます。

株主優待の内容

優待品を地元特産品や寄付とすることで、地元福井の知名度を上げる「地域プロモーション」や「社会貢献」につなげてまいります。

保有株式数	優待品
300株以上 1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上	5,000円相当

公益財団法人 福井銀行教育福祉財団への寄付 とは…??

株主さまから寄付を募り、同財団を通じて、青少年育成の場であり学校教育に対する支援活動と社会福祉団体等に対する支援活動を実施いたします。



株主優待商品の一例



■いちほまれ

「いちほまれ」は福井県の新しいブランド米。粒が大きめでしっかりとした弾力があり、程よい甘みで冷めても甘みが残り、お弁当などでも美味しく召し上がれます。



■一本義 純米大吟醸

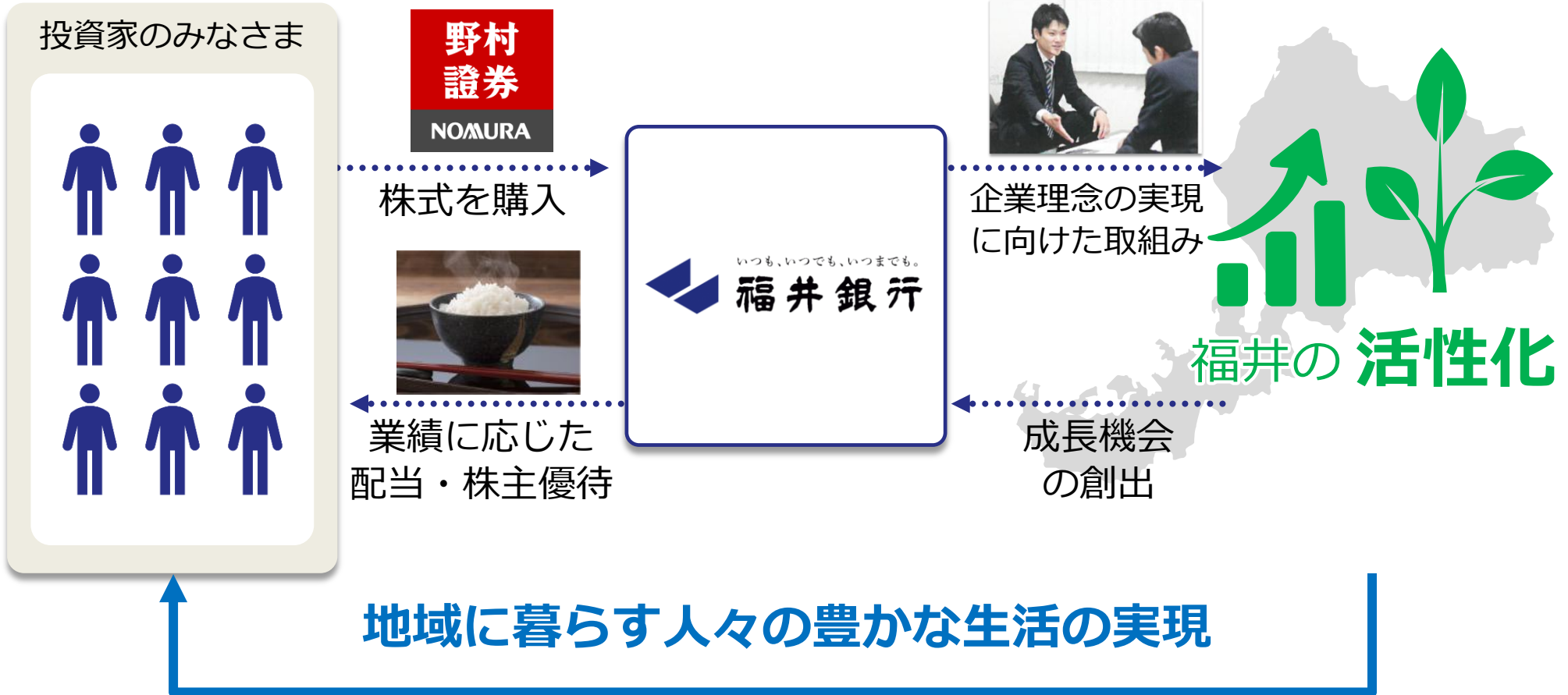
全国有数の酒米産地の奥越前で年間百俵程度しか栽培されていない希少な酒米「越の雫」を全量契約栽培農家が丹精込めて育てています。



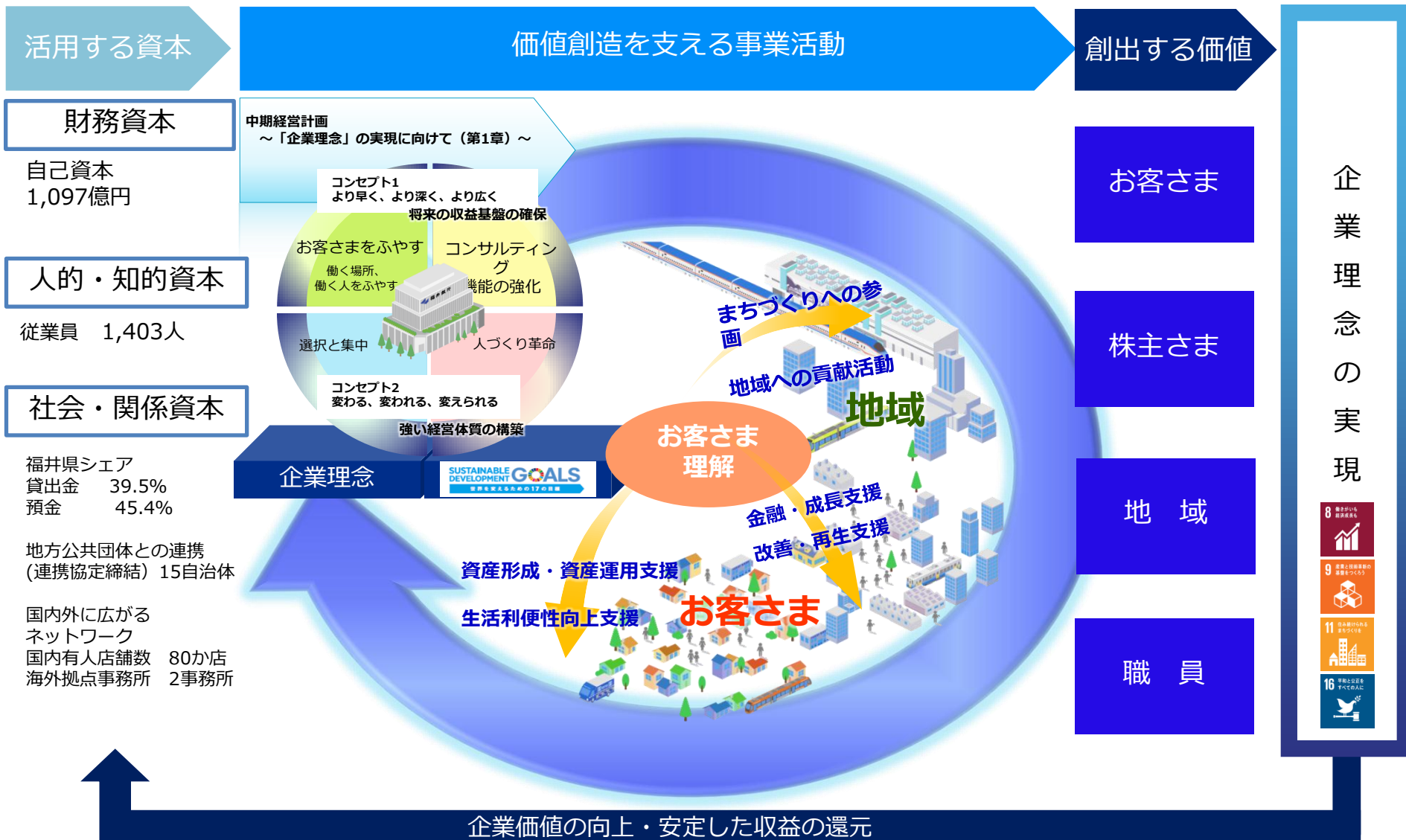
■極上越前そば


香りがいいそばの実を、風味を損なわないように石臼で丁寧に挽いたそば粉を使用しました。ぜひ、大根おろしをたっぷりかけて食べる「おろしそば」でご賞味ください。

5. 福井のために



5. 価値創造プロセス



A pair of hands is shown holding a blue, semi-transparent globe. Overlaid on the globe is a blue outline map of Japan. The hands are positioned as if supporting the globe from below. The background is a soft, light blue gradient.

日本一幸せな県の永続に向けて、
福井銀行は、これからも努力してまいります。

ご清聴ありがとうございました。



いつも、いつでも、いつまでも。

福井銀行

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。